

練馬区商工業振興計画策定に伴う実態調査・概要
 (区民意識調査)

【調査概要】

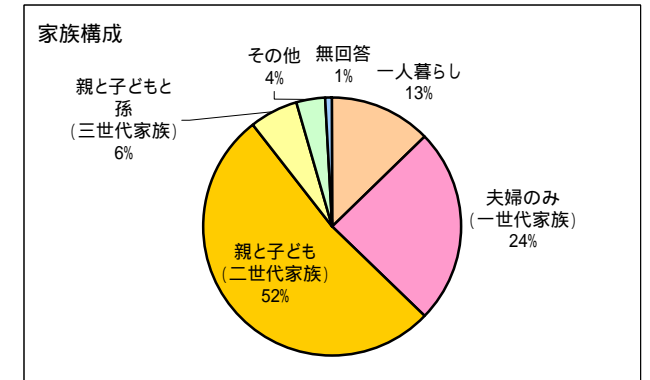
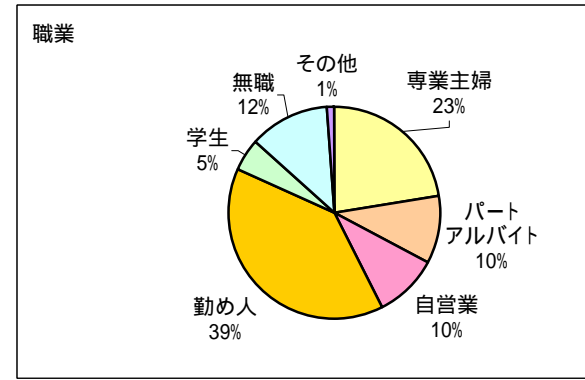
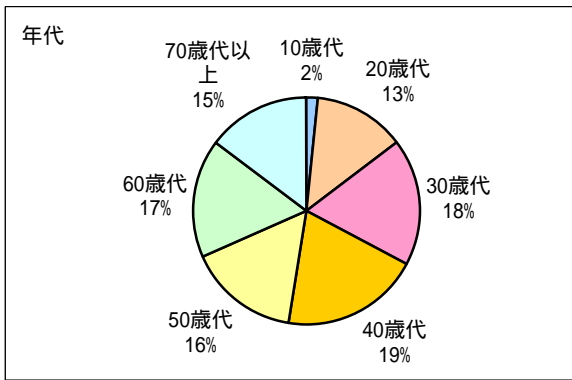
<調査対象者>
 練馬区在住男女2,500名

<調査時期>
 平成21年11月初旬～12月上旬

<調査方法>
 郵送配布・調査員による回収

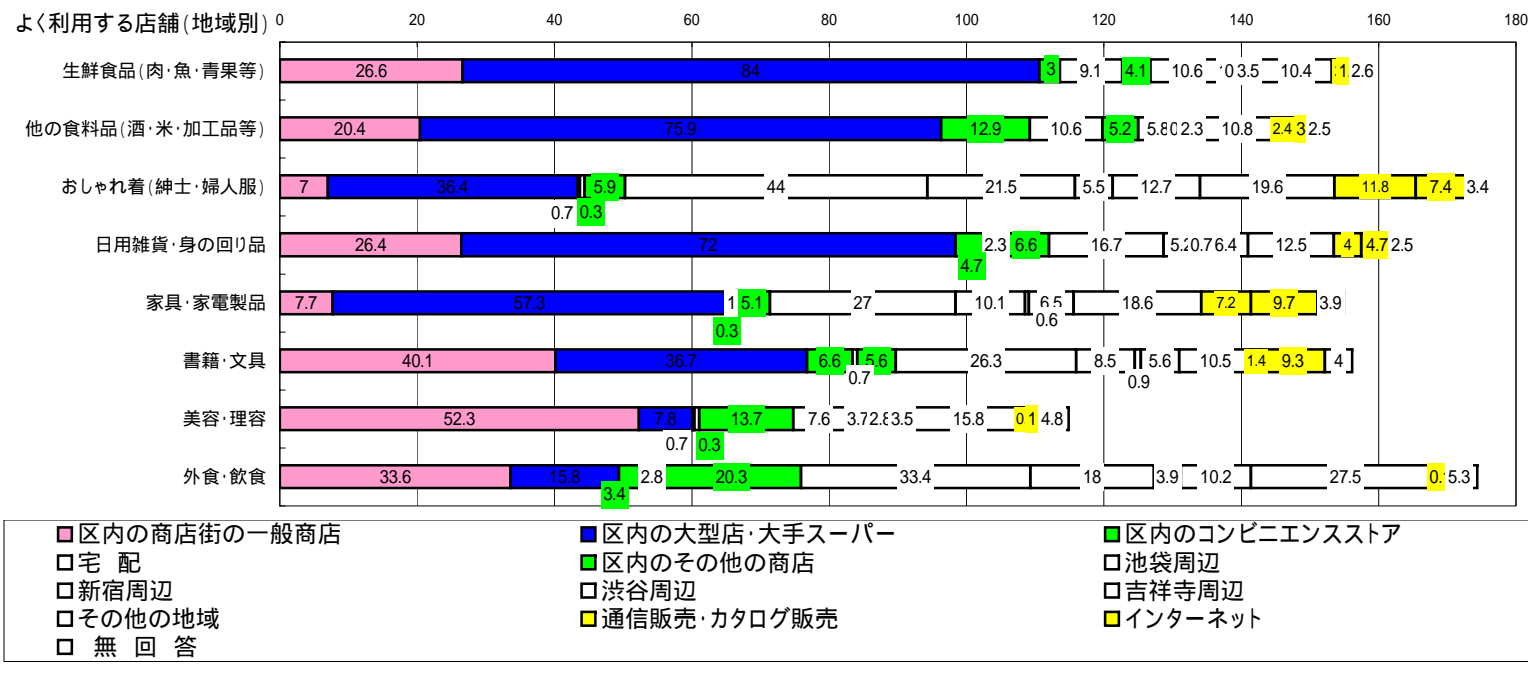
<回収数・回収率>
 1,477票・59.1%

【対象者属性】



【買物実態調査】

<よく利用する店舗(地域)>(複数回答)

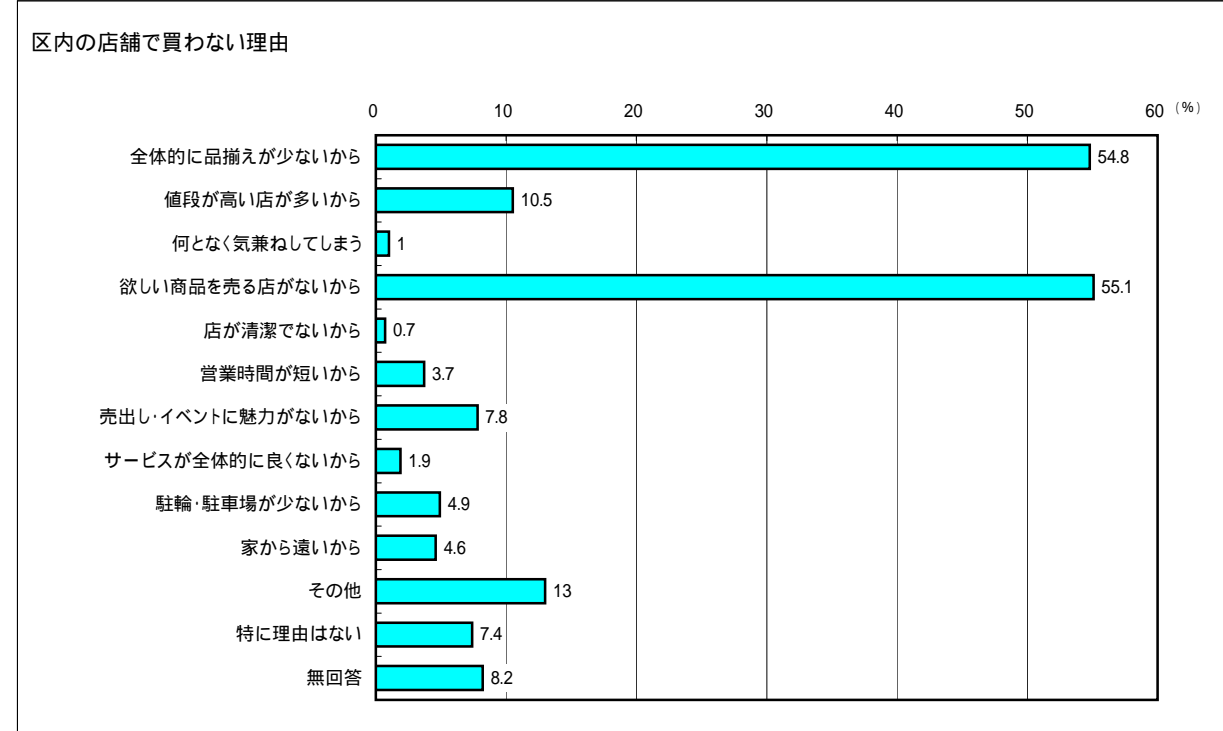


・生鮮食品、他の食料品、日用雑貨、家具・家電用品が、「区内大型店・大手スーパー」が57.3～84.0%と多く、おしゃれ着は、「池袋周辺」が44.0%最も多かった。
 書籍・文具、美容・理容は、40.1%、52.3%と「区内商店街の一般商店」が多かった。
 外食・飲食は、「区内商店街の一般商店」「池袋周辺」が33.0%以上となっている。
 「区内コンビニエンスストア」は、他の食料品が12.9%だがそれ以外の商品については10.0%以下とあまり利用はされていない。
 「その他の地域」が～全ての商品で10.0%以上を超えている。

・区内店舗で買わない理由は、「全体的に品揃えが少ない」「欲しい商品を通る店がないから」が50.0%以上と多く、
 少数ではあるが「何となく気兼ねしてしまう」「店が清潔でないから」という意見もあった。

・環境に配慮していることとしては、「マイバック(買物袋持参)」62.2%、「近所への買物は徒歩や自転車を使う」が55.6%と高く区民の意識の高さを示している。

<区内の店舗で買わない理由>(複数回答)



<買物で環境に配慮していること>(複数回答)

